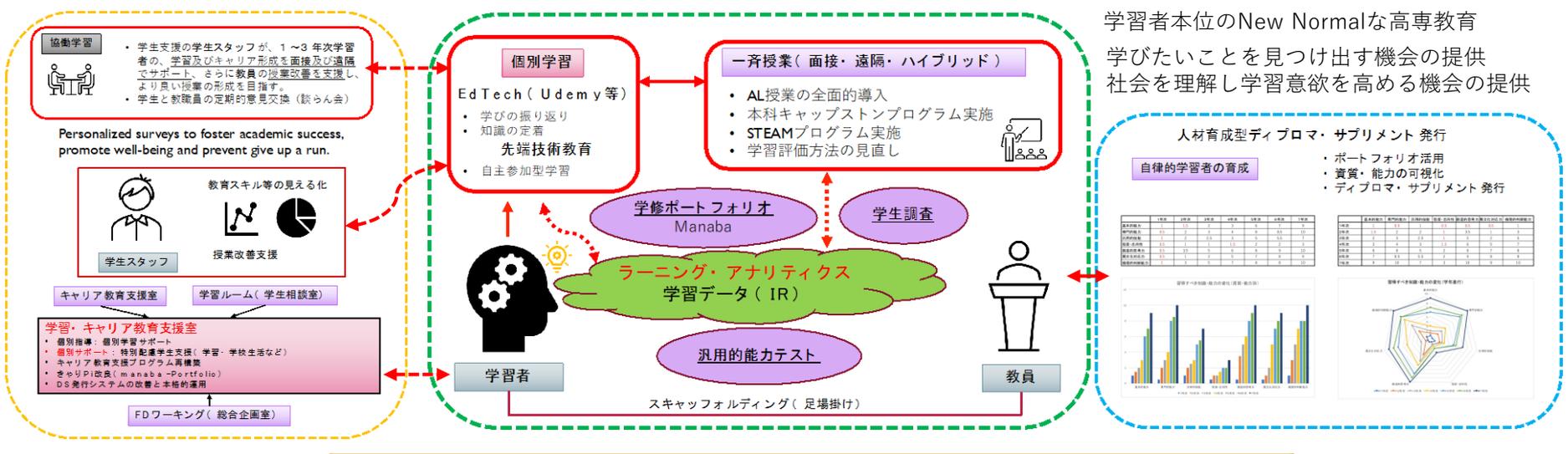


## ●実施概要

現 状	ポスト・コロナにおける人材育成では、多様で流動的、かつ挑戦的な社会システムの構築に向けて、「探求力」「好奇心」「学び続ける姿勢」の強化を図るべく教育・人材育成システムのDXを含めた、教育手法そのものの変換を図る必要がある。そのためには、リモートだけではない多様な教育手法を展開模索すると同様に、学習者本位の New Normalな高等専門学校教育の構築と、その質を保証する共通の「高専版教学マネジメント」システムを構築し、これを共通基盤として全国的に展開する必要がある。
目 的	New Normalにおける個別最適化された「教育の質保証」プログラム (YOU at NITTC) を構築し、多様・流動的、挑戦的な社会システムの構築に向けて、自己決定力を持つ人材の育成に主眼を置き、「探求力」や「好奇心」、「自律的に学び続ける姿勢」の強化をはかるべく、教育・研究などによる人材育成システム全体の変換を、システム構築と設備整備も含めて図る。

## ●取組内容と実施体制の説明

### New Normal における「教育の質保証」プログラム (YOU at NITTC)



学習者本位のNew Normalな高専教育  
学びたいことを見つけ出す機会の提供  
社会を理解し学習意欲を高める機会の提供

人材育成型ディプロマ・サブリメント 発行

自律的学習者の育成

- ・ポートフォリオ活用
- ・資質・能力の可視化
- ・ディプロマ・サブリメント発行

学年	1年	2年	3年	4年	5年	6年	7年
学修ポートフォリオ活用率	10	15	20	25	30	35	40
自主参加型学習参加率	5	10	15	20	25	30	35
ディプロマ・サブリメント発行率	0	5	10	15	20	25	30

学修ポートフォリオ活用率 (単位: %) の棒グラフ

ディプロマ・サブリメント発行率 (単位: %) の棒グラフ

学修ポートフォリオ活用率 (単位: %) の折れ線グラフ

ディプロマ・サブリメント発行率 (単位: %) の折れ線グラフ

成果指標 (数値目標)	学生のポートフォリオ活用率95%、自主参加型学習に興味をもって参加する学生 (1, 2年生): 50% 以上
-------------	--

成果指標の考え方	本プログラム「YOU at NITTC」で最も重要なことは、全ての学生がポートフォリオを利用し、試験の成績のみではなく、さまざまな学修 (課外活動等も含む) の成果を記録・蓄積し、自らの振り返りにも活用して、卒業時に身につけた資質・能力の基礎データとなること、さらに人材育成型ディプロマサブリメントの発行により、卒業後も継続すべき学びや目指すべき道を自律的に開拓して行く能力を身につけることである。従って学生のポートフォリオの活用は100%近くにならないといけない。さらに「自主参加型学習」等に参加する学生 (1, 2年生) の50%以上が興味を持って参加するとした。
----------	--